

一括質問 キャンプ地誘致活動について 進捗状況は

公認チームキャンプ地に立候補し 実地視察を受け入れている

清水勝議員(市友) ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が目前に迫る中、キャンプ地誘



▲野球オーストラリア代表の公開練習(市民球場)

致活動の進捗状況は。市長 ラグビーワールドカップについては、公認チームキャンプ地に立候補し、イングランド・フランス・アルゼンチンの各代表の実地視察を受け入れている。

オリピック・パラリンピックについては、オーストラリア野球連盟と事前キャンプの覚書を締結している。議員 キャンプ地に関わる会場施設整備の進捗状況について聞きたい。

一括質問
介護におけるサービスタップの相対把握したフリーストップの設置を申請窓口が必要ではないか

様々な分野の問題が1か所で相談できる総合相談窓口の設置を検討していきたい

増山明香議員(市政) 在宅介護が増えていく現状で、介護者への心のケアや情報提供は不可欠である。そのような中、介護者が頼ることができない地域包括ケアシステムの構築と周知が必要だと思いが、医療と介護の連携や在宅療養について、市の認識は。

市長 医療と介護の連携を重点的取組に位置付け、今後は在宅療養の方の一時的な入院をサポートする後方支援病床を確保するなど、市民の生活を支えるシステム構築に向け

一問一答

公共的な施設を建設する場合ユニバーサルデザインガイドラインの遵守の徹底が必要かと思うがどうか

須山卓知議員(市友) 本市におけるカラーユニバーサルデザインの対応は。

福祉保健部長 市では、ユニバーサルデザインガイドラインを作成し、色彩表現を使つた情報提供の際の文字や背景の色の選び方など、配慮すべき留意点を周知しているところである。

議員 市民から、ル・シーニユに設置されている案内表示板が見えづらいとの声を聞く。公共的な施設を建設する場合は、事業者がガイドライン

一括質問

介護予防・日常生活支援総合事業の成果について聞きたい

訪問型サービスを新たに担当する高齢者生活支援員が養成されている

手塚歳久議員(市友) 超高齢社会に向けて、介護予防の充実が、本市において最重点課題になると予想される。

福祉保健部長 平成18年度に開設した介護予防推進センターは、介護予防の重要性に早くから着目し、整備した施設であり、他自治体では類を見ないものと認識している。

議員 29年4月から開始して

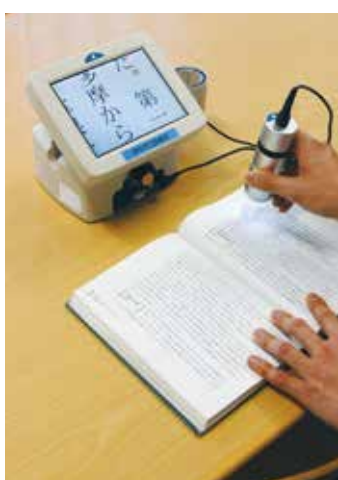


▲介護予防推進センターでのエアロビクス

一括質問
図書館に電子書籍サービスを導入する考えは

近隣市の状況を見ながら調査・研究をしていきたい

高津みどり議員(公明) 近年のデジタル化が進む中、図書館を取り巻く環境は変化し、情報通信技術への対応も必要と考える。



▲視覚障がい者向けサービスの拡大読書機

面やコンテンツが限定されることから、普及は進んでいない状況である。本市においては、近隣市の状況を見ながら調査・研究をしていきたい。議員 電子書籍には音声読み上げ機能があり、通常の読書が困難な方などを助けるメリットがあることから、ぜひ導入の検討を進めてもらいたいと思う。

そのような中、視覚障がい者向けのサービスにはどのようなものがあるか。文化スポーツ部長 音訳ボラ

一括質問
オリピック等の開催を契機に農産物の生産工程を管理する取組GAPの認証取得を推進する考えは

国等の動向を注視し的確に対応していきたい

福田千夏議員(公明) 東京2020オリンピック・パラリンピックの食材調達基準では、選手などに提供される食材について、農産物の生産工程を記録簿等により管理する取組、いわゆるGAPの認証取得が必須となっている。

本市の農産物をアピールするためにも、オリピック等の開催を重要な契機として、GAPの認証取得を推進していくべきと考えるが、市の見解は。

市長 府中産農産物のPRや

一問一答
公共施設における使用料の見直し案 公民館の有料化を見直す考えは

施設の保全を適正に行うため 受益者負担の観点から 有料化に取り組むこととしている

目黒重夫議員(共産) 今議会において、公共施設全般にわたる具体的な使用料の見直し案が提出された。中でも公民館の有料化は、行政として一線を越えたものと言え。そこで、社会教育活動に欠くことができない公民館の有料化を見直す考えはないか。

文化スポーツ部長 施設の保全を適切に行っていくため、受益者負担の観点から有料化に取り組むこととしている。また、今回の見直しに伴い、登録団体に施設使用料の50%を減額する措置を講じること

議員 公民館の使用料は社会教育法により、これまで無料化されてきたと理解しているが、使用料の見直しに対する教育委員会としての見解は。教育長 社会教育活動の場などを提供していくためには、利用者によって一定の負担をいただく必要があると判断したものである。